

# 『みどりのわ・ささえ愛プラン』区民アンケート

## 報 告 書

平成 21 年 12 月

横浜市緑区福祉保健課

— 目 次 —

1. 業務概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査概要	1
(3) 回収結果	1
2. 集計結果	2
問1 居住地区	2
問2 性別	2
問3 年齢構成	3
問4 居住年数	3
問5 住まいの種別	3
問6 同居者の関係	4
問7 回答者及び同居者の状況	4
問8 仕事の状況	5
問9 自治会加入状況	5
問10 近隣の人へのあいさつ・声かけ	8
問11 地域での助け合いの個人的な実践	12
問12 地域の方との今後のかかわりたい程度	15
問13 隣近所の困っている方とかかわれる程度	17
問14 ボランティア活動の参加経験	18
問15 ボランティア活動に参加するための必要事項	21
問16 地域のボランティア活動参加依頼への対応	22
問17 地域のボランティア活動・余暇活動に利用できる施設の認知	23
問18 施設をより使いやすくするための必要な事項	24
問19 『みどりのわ・ささえ愛プラン』の認知度	27
問20 知りたいと思う地域の福祉保健情報	32
問21 地域の福祉保健に関する身近な相談相手	35
問22 地域の福祉保健に関する情報の取得手段	36
問23 地域の福祉保健情報の入手における容易さ	40
問24 知っている地域の福祉保健に関する施設・団体・委員	42
問25 日頃、防災に関して配慮していること	43
問26 市立小学校、中学校が防災拠点になっていることの認知度	43
問27 「防災ささえあいカード」の認知度	47
問28 「防災時に住民が支えあう地域づくり」に必要なこと	52
問29 日頃から健康のために心がけていること	54
問30 自身の健康のために参加したいと思う活動	55
問31 第1期みどりのわ・ささえ愛プランにおける取り組みの進捗度	56
問32 緑区の福祉で重点的に取り組む必要があると思われること	74
問33 福祉保健のまちづくり、『みどりのわ・ささえ愛プラン』、緑区政に対する意見	75

— 目 次 —

3. その他及び自由意見	76
問5 住まいの種別	76
問6 同居者の関係	76
問8 仕事の状況	76
問9 自治会加入状況（加入していない理由）	77
問11 地域での助け合いの個人的な実践（助け合いの内容）	78
問12 地域の方との今後のかかわりたい程度（かかわりたい場合の内容）	83
問12-1 地域の方との今後のかかわりたい程度（かかわりたくない場合の内容）	83
問13 隣近所の困っている方とかかわれる程度（地域で困っている方にかかわれること）	86
問14 ボランティア活動の参加経験（行ったボランティア活動の内容）	88
問15 ボランティア活動に参加するための必要事項	92
問16 地域のボランティア活動参加依頼への対応	92
問17 地域のボランティア活動・余暇活動に利用できる施設の認知	93
問18 施設をより使いやすくするための必要な事項	93
問20 知りたい福祉保健に関する情報	94
問21 地域の福祉保健に関する身近な相談相手	95
問22 地域の福祉保健に関する情報の取得手段	95
問24 知っている地域の福祉保健に関する施設・団体・委員	95
問25 日頃、防災に関して配慮していること	96
問28 「防災時に住民が支えあう地域づくり」に必要なこと	96
問29 日頃から健康のために心がけていること	97
問30 自身の健康のために参加したいと思う活動	97
問33① 福祉保健のまちづくりにとって大切だと感じていること	97
問33② 『みどりのわ・ささえ愛プラン』や緑区政に対する意見	112
4. 過年度との比較	125
問1 居住地区	125
問2 性別	125
問3 年齢構成	125
問4 居住年数	126
問5 住まいの種別	126
問6 同居者の関係	126
問7 回答者及び同居者の状況	127
問8 仕事の状況	127
問10 近隣の人へのあいさつ・声かけ	127
問11 地域での助け合いの個人的な実践	128
問12 地域の方との今後のかかわりたい程度	128
問14 ボランティア活動の参加経験	129
問17 地域のボランティア活動・余暇活動に利用できる施設の認知	129
問23 地域の福祉保健情報の入手における容易さ	130
問26 市立小学校、中学校が防災拠点になっていることの認知度	130
問29 日頃から健康のために心がけていること	130
5. 調査票	131

## 1. 業務概要

### (1) 調査目的

緑区民の福祉保健に関する意識や生活課題を抽出するとともに、緑区の福祉保健施策への要望、新たな課題等について調査を実施し、第1期みどりのわ・ささえ愛プラン（H18～H22）の振り返りと評価を行う。また、第2期みどりのわ・ささえ愛プラン（H23～H27）策定準備及び、緑区自主企画事業等の立案に向けた基礎資料として活用する。

### (2) 調査概要

- ①調査地域 横浜市緑区全域
- ②調査対象 緑区在住の20歳以上の男女
- ③標本数 3,000人（日本人区民2,950人、外国人区民50人）
- ④抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出
- ⑤調査方法 対象者への郵送配布・郵送回収
- ⑥調査時期 平成21年10月19日～11月2日
- ⑦調査機関 株式会社 都市・建築環境研究所

### (3) 回収結果

- ①有効回収数 1,013人
- ②回収率 33.8%